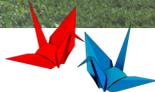


被爆73年「原爆死没者追悼式典」



折鶴を献呈する参列者



8月6日（月），午前8時から三良坂平和公園において三良坂平和を願う会主催による「原爆死没者追悼式典」が開催されました。

被爆73年の今年，市内の被爆者や一般市民，三良坂中学校生徒など120人が参列しました。平和を願う会の田口会長と下森県議会議員の追悼の言葉の後，献花や町内の福祉施設でつくられた折鶴の献呈がありました。

広島に原爆が投下された午前8時15分には，広島市の平和祈念式典にあわせて1分間の黙祷を捧げました。最後に三良坂中学校生徒が「みらさか」を合唱，参列者全員で献花をしました。

式典終了後，生徒は三良坂コミュニティセンターで平和学習を行いました。

子どもとの体験交流事業 「川の日」仁賀の集い 仁賀振興会

7月16日の海の日の日曜日，仁賀地区では「川の日」と称して子どもとの体験交流事業を実施しました。

会場の旧仁賀小学校には，株式会社加藤組さんの協力を得て特設プールが設置され，早速アユのつかみ取り大会を始めました。幼児から中学生までの子どもは年齢別に分かれてプールに入り，素手でアユを捕まえました。すばやく捕まえる子や，なかなか捕まえられず周りからの協力を得てやっと捕まえた子もいましたが，全員楽しく挑戦しました。



炎天下であったため会場を体育館に移し，スイカ割りやスリッパ飛ばしなどのゲームで楽しみました。お昼は，仁賀自主防災会女性部の皆さんによる炊き出し訓練を兼ねて作られたおにぎりやお汁の振る舞いがあり，アユの塩焼きや焼き鳥などと合わせておいしくいただきました。